

記念事業

土地家屋調査士制度制定60周年・表示登記制度創設50年

地籍シンポジウム2010 土地家屋調査士全国大会 in Tokyo

『地籍 その可能性を探る』

2010.10.3

会場:日比谷公会堂

制度制定 **60** 周年
あなたとともに

ひと・とち・みらい は一もに一

主催: 日本土地家屋調査士会連合会



後援: 法務省
国土交通省

日本弁護士連合会
日本司法書士会連合会
日本土地法学会

(社)日本測量協会
(社)全国国土調査協会
(社)農業土木事業協会
(財)日本地図センター

～ひと・とち・みらい はーもにー～

『地籍 その可能性を探る』

開催にあたって

土地家屋調査士の制度を定めた土地家屋調査士法が、昭和25年7月31日に施行されて以来、今年で60周年という大きな節目を迎えています。制度制定以降先輩各位の英知と努力によって時代の試練を乗り越え、幾多の改正が図られ、現在に至っています。

近年、特に社会の大きな改革の流れの中で、筆界特定制度、裁判外境界紛争解決制度(ADR)等、土地家屋調査士の活躍の場が広がるとともに、新しいステージの中で、より一層、地籍に関する学術的、学際的研究が求められています。2006年京都で開催された第5回国際地籍シンポジウム/土地家屋調査士全国大会 in Kyotoにおいて「京都地籍宣言」をうたい、新しい時代を切り拓く決意を表明し、以来、地籍に関する研究会の設立に向けて幅広く専門分野の枠組みを越えて地籍シンポジウムの開催を重ねてまいりました。

そこで、今回、制度制定60周年を機に、全国の土地家屋調査士の会員力を結集し、地籍制度の更なる進化を目指して、広範な角度から研究された成果を社会に向けて発信し、市民社会の安心・安全に寄与していくため、地籍シンポジウム2010/土地家屋調査士全国大会 in Tokyoを開催いたします。

●会場周辺と最寄り駅のご案内



- 東京メトロ
丸の内線(JR東京駅から乗換え)
「霞ヶ関駅」下車 B2 出口より徒歩約 5 分
日比谷線または千代田線
「日比谷駅」下車 A14 出口より徒歩約 3 分
日比谷線
「霞ヶ関駅」下車 A5 出口より徒歩約 6 分
千代田線
「霞ヶ関駅」下車 C4 出口より徒歩約 3 分
- 都営地下鉄：三田線
「内幸町駅」下車 A7 出口より徒歩約 2 分
- JR 山手線・京浜東北線
「有楽町駅」「新橋駅」下車
日比谷口出口より徒歩約 15 分

参加費
無料

日時 平成22年 10月3日(日) 13:00～18:00
(開場11:00)

場所 日比谷公会堂
東京都千代田区日比谷公園 1-3

開会セレモニー

開会挨拶
法務大臣挨拶

第1部 表示登記制度創設50年記念事業(共催 法務省)

特別講演
『表示登記の50年と新時代への展望』
講演者 清水 湛氏(元法務省民事局長)

第2部 土地家屋調査士制度制定60周年記念事業

- (1)特別講演
『地籍と法制度』
講演者 鎌田 薫氏(早稲田大学次期総長)
- (2)パネルディスカッション
『地籍 その可能性を探る』
コーディネーター 山野目 章夫氏(早稲田大学大学院法務研究科教授)
趣意説明 「地籍学のデッサン」

パネリスト
清水 英範氏(東京大学大学院工学系研究科教授)
村田 博史氏(京都産業大学大学院法務研究科教授)
林 亜夫氏(明海大学不動産学部長)
鮫島 信行氏(社団法人農業土木事業協会専務理事)
山脇 優子氏(土地家屋調査士・元国土審議会 検討小委員会委員)
瀬口 潤二氏(日本土地家屋調査士会連合会専務理事)

第3部 地籍問題研究会設立総会

参加申込書 切り取らずにこのままFAXにてご返信ください。

お名前： _____ ご所属： _____

ご連絡先 電話： _____ FAX： _____

ご提供いただいた個人情報は、個人情報保護法に従い厳重に管理し、参加人数把握のためにのみ使用いたします。また、この個人情報は、本シンポジウム終了後、直ちに廃棄もしくは消去いたします。

送付先 FAX:03-3292-0059 地籍シンポジウム受付係



お問い合わせ先
日本土地家屋調査士会連合会
TEL:03-3292-0050